

事業名		巡回文庫				評価実施者		所 属 社会教育課図書館 職・氏名 副館長 中寺静江			
事業の概要	開始年度	S49	根拠法令等 滝川市立図書館条例、施行規則、新業務提要					特定財源			
	実施方法	☒ 直接 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担金 ☐ その他〔 〕									
	目 的	図書館に来られない人のために、身近な場所で読書できるよう支援する。									
	事業内容	地域、学校区の29ステーションで、1か月1回の巡回車による貸出を実施する。地域は、世帯登録とし、20冊まで、学校区は、児童への個人登録とし、5冊まで貸出を行う。									
事業コスト	区 分	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	特 記 事 項				
	事業費(A)	703	679	524	533	512	H18年度から月1回の巡回に変更した。 ※単位：千円				
	うち一般財源	703	679	524	533	512					
	人件費(B)										
	総コスト(A)+(B)	703	679	524	533	512					
実績と成果	区 分	単位	H16	H17	H18	H19	H20	左記以外の19年度の実績・成果			
	事業の実績 (アウトプット)	1 巡回回数	回	557	563	328	351		平成18年度から学校区を3小学校から5小学校に巡回することにより、身近な場所で本を提供でき、利用が増加したが、地域での利用は、減少している。H18年度から児童の個人登録を開始した。		
		2 世帯登録数	件	334	321	151	115				
		3 個人登録数	件	0	0	744	765				
	事業の成果 (アウトカム)	1 貸出冊数	冊	14,110	14,669	12,326	13,008				
		2									
		3									
評価項目	1	適応性	8	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。						■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
			8	②事業を市が行う必要性があるか。						■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
	2	有効性	7	③事業の目的に照らして効果的な手法か。						■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
			7	④施策や運営方針等の目的の実現に寄与しているか。						□ 4 ■ 3 □ 2 □ 1	
	3	目標達成度	8	⑤目標の水準は適切か。						■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
			8	⑥計画通りに目標を達成できたか。						■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
	4	経済性効率性	4	⑦コストは縮減しているか。						□ 4 □ 3 ■ 2 □ 1	
			4	⑧事務は効率的に行われているか。						□ 4 □ 3 ■ 2 □ 1	
	総合評価	合計 ↓ 100点 換算	27	ランク (A~E)	上記評価を踏まえた事業の課題	巡回文庫は、車両の老朽化等による廃止と代替策の検討。 □ 拡充 □ 縮小・統廃合 □ 質的向上 □ スピードアップ ■ 検証 □ 現状維持					
			/32								
84			B								

◎外部評価

評価項目	点数	判 定	点検・評価に関するコメント
1 適応性	8	① ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1 ② ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	学校との連携事業と重なる部分があるので、ステーションの見直しを含め整理統合すべき。
2 有効性	7	③ ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1 ④ □ 4 ■ 3 □ 2 □ 1	
3 目標達成度	8	⑤ ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1 ⑥ ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	
4 経済性効率性	4	⑦ □ 4 □ 3 ■ 2 □ 1 ⑧ □ 4 □ 3 ■ 2 □ 1	
		合計 27 ↓ 100点換算 84 ランク B	